

## ガットの基礎知識

### STEP 1 | ガットの種類

#### 構造について

ガットには、大きく分けて3つの構造があります。



#### 単一構造の「モノ」

ナイロンガットの原点。モノフィラメント特性を活かした高耐久・高反発ガット。



モノフィラメントとマルチフィラメントを組み合わせた「モノ&マルチフィラメント」コア部分のマルチフィラメントをモノフィラメントでラッピングした「モノ&マルチ」構造。現在の基本形となったバランスの良いガット。



1000本以上の細い糸（フィラメント）をひとつに束ねた「マルチフィラメント」ナチュラルガットを参考に開発。ソフトな打球感を得ることができます。

#### ゲージ(太さ)について

##### 細い糸

細めのゲージは反発力が増し、シャトルの伸びが良くなります。また、吸いつきもよくスピニングがかけやすいのも特長。

##### 太い糸

反発力は弱まるが、切れにくいので耐久性はアップ。シャトルのホールド感と打球感が安定します。

### STEP 2 | ラケットタイプとガットの関係

#### ラケットの硬さに応じてガットを選ぶ

硬いラケットには柔らかめのガット、柔らかいラケットには硬めのガットがおすすめです。硬いラケットに硬いガットを張れば、ガチガチの硬い状態になり、手首や肘を痛めやすく、また柔らかいラケットを使うなら、少し硬いガットでテンションを柔らかめに張ったほうがシャトルがよく飛び反発力を得られます。ラケットの硬さを確認し、それに応じた硬さのガット選びを心がけてください。

### STEP 3 | 適正テンションについて

#### テンションとは

テンションとは、ガットを張り上げる硬さの数値です。プレイには非常に重要ですが大変難しいのも事実です。初めての人はお店のストリンガーに相談することをおすすめします。また、ラケットにも適正テンションが記されています。ラケットの性能を発揮できるのがその数値ということです。ガット自体にも適正テンションがあり、ほとんどのパッケージに記されているので、参考にしましょう。

#### テンションの違いによる打球感

##### 高テンション

強く張れば球離れが良くなるのでスピードが上がり、気持ちの良い打球音があります。しかし、高いテンションはそれだけ手首や肘に負担をかけやすいため柔らかいガットを、またガットが切れやすいため、耐久性のあるガットをおすすめします。

##### 低テンション

緩めに張ればその弾力を使ってよく飛ばせます。また、細目のガットを低いテンションで張ると驚くほどよく飛ぶもの。スイングスピードやパワーに自信のない人におすすめします。